てるびっと

No.22

2016. 3







海外研修KYOのあけぼの会

表題「てるびっと」は前京都府知事荒巻禎一様の直筆で、インドネシア語（京都府友好国）で「あけぼの」意味です。京都府の花「しだれざくら」 木「北山杉」 鳥「オオミズナギドリ」を戸塚フランス刺繍で表したものです。

teru_no22_160325.indd 1 2016/03/25 13:33:05

ごあいさつ



海外研修ＫＹＯのあけぼの会
会　長　田中　田鶴子

会員の皆様におかれましては、ご健勝にてご活躍のこととお喜び申しあげます。

日頃より海外研修ＫＹＯのあけぼの会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申しあげます。

昨年は、広島・愛媛への自主研修を実施いたしましたところ、多くの方々にご参加をいただきました。戦後７０年を迎え女性の活躍が大きく叫ばれる現代社会において、私達は戦後の年月をどのように生きてきたのかを考える研修にいたしました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

さて、当会は 1989 年の設立以来、地域社会活動のリーダーとしての資質向上を目指すと共に、女性関係団体相互のネットワークづくり及び国際交流の促進に期することを目的として活動して参りました。女性を取り巻く環境も設立当時とは大変様変わりしております。今まさに男女共同参画社会づくりの転換期を迎え、国をあげて女性の活躍が叫ばれ、京都では「輝く女性応援京都会議」が立ち上がりました。そのことから、今年度の当会の自主研修は、海外の活躍する女性との交流を通じて多くのものを学び得たいと考え、ポルトガルへの海外研修を９月に計画いたしております。謙虚で真面目そして穏やかで相手のことを考えて行動できる人が多いのがポルトガル人の特徴と言われ、日本人の気質に似た国民性で知られております。３年振りの海外への自主研修となる中で、会員各位はもちろんのこと、ご友人もお誘いいただきたく存じます。多くのご参加をお待ちいたしております。

今後とも、会員の皆様からのご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

2015年度総会

日時：平成２７年４月２８日（火）　10：30~14：00

場所：京懐石美濃吉本店　竹茂楼　（京都市左京区）

総会　１　開会
　　２　会長挨拶
　　３　来賓紹介
　　４　来賓祝辞
　　５　議長選出
　　６　議事　①２０１４年度事業･決算報告
　　②２０１４年度監査報告
　　③２０１５年度事業･予算（案）審議

昼食交流会



京都府大谷参画監のご臨席をいただいて開会

ごあいさつ



京都府府民生活部男女共同参画監
大谷　学

海外研修ＫＹＯのあけぼの会の皆様方には、日頃から京都府の男女共同参画行政の推進はもとより、府政全般にわたり、格別のご支援とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年６月には、地方創生と女性の活躍を学ぶため、内閣府での研修や先進企業を視察され、また、11 月には、「戦後 70 年・女性の活躍いまむかし」のテーマで、広島原爆ドームの視察、被爆語り部のお話、竹原市重要伝統的建築物群保存地区と、愛媛県の近代化産業遺産であるマイントピア別子などへの国内研修を実施され、その成果を KYO のあけぼのフェスティバルで発表いただきました。まさに戦後 70 年のこの機に、古くて新しい女性活躍の課題を的確に捉えた研修を実施されていることに改めて敬意を表します。

平成元年の結成以来、京都府の男女共同参画の推進を中心となって担っていただき、この取組は大きく前進しました。

国においては、女性の活躍推進を成長戦略の中核に据え、昨年８月には、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立し、女性の活躍をさらに推進することで、豊かで活力ある社会の実現を目指しております。

京都においても、昨年３月、経済団体をはじめ、京都労働局、府、京都市などオール京都体制で「輝く女性応援京都会議」を立ち上げ、京都の企業における女性の活躍をさらに加速化させていくこととしております。

「女性の力」を最大限に発揮できるようにすることは、あらゆる分野に多様な価値観や新しい視点、創意工夫をもたらすとともに、誰もが暮らしやすい社会、活力のある社会づくりにもつながります。

引き続き、京都府の男女共同参画社会の実現に向けて、一層のご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

・研修会の様子

出席会員３９名、委任状３０名の出席を得、開催。田中会長の挨拶に続き、京都府府民生活部大谷学男女共同参画監のご挨拶のあと、議事に入り、決算・予算について審議いただき総会を終了した。

講演 「女性が活躍できる社会へ」

講師　株式会社ｗｉｗｉｗ　社長　**山極清子さん**

株式会社資生堂人事部、経営改革室 CRS 部の各次長に就かれ、女性活躍支援、男女共同参画、仕事と育児・介護との両立支援及び働き方改革に取り組んでこられた実績をもとにお話しいただいた。まず、大介護時代がくることを念頭に、「仕事と介護の両立」について、企業に於いては仕事と介護の両立の不安をなくし、仕事の継続を前提として、介護に直面する前に基本的な情報を提供し、支援制度を利用することで介護離職を防ぐ取り組みが必要である。元気なうちから親のことを知っておくことも心構えの一つであると。



山極清子さん

戦後７０年・女性の活躍いまむかし

広島・愛媛の旅

平成 27 年１０月６日～７日　１泊２日

参加者１８名

戦後７０年を迎えた平成２７年、日本の社会のありようや女性の活躍が問われはじめました。「ダイバーシティ（多様性）を認めることが将来の活路を見出すことにつながり」また「女性が輝く社会とは、女性だけが輝く社会ではなく、ひとりひとりがその人生の主人公となって生き方を選択し、持てる力を発揮できる社会であるべきだ」といわれています。

私達は 70 年という年月をどう生きてきたかを考える旅にするべく広島へ向かいました。原爆ドーム、平和都市記念碑を訪ねたのち、悲惨な歴史を風化させないために活躍されている被爆語り部さんの体験談をお聴きした。ついで、小京都・竹原市の町並みを歩き、しまなみ海道をわたって愛媛県新居浜市「マイントピア別子」へ。地域活性化の活動を見聞しました。

＊７ｐに切明さんのプロフィールを掲載

広島市



世界遺産　広島原爆ドーム





語り部　切明千枝子さんのお話をきく



「原爆の子の像」で折り鶴と歌を捧げる修学旅行生



広島平和都市記念碑



語り部切明千枝子さんを囲む研修旅行参加者（敬称略）
後列左から　一瀬裕子　柴垣栄子　梅谷康子　奥谷かをる　岡崎紀枝　木下恵子　瓜生美恵子　藤田美代子　神田尚子　安井二三子
磯部みつ江　大谷陽子　岡野路子　西村温子　／前列　山科昌子　湯川美栄子　田中田鶴子　語り部･切明千枝子　福島宣子

重要伝統的建造物群保存地区
小京都・竹原市

塩田と酒造りで繁栄
NHK 朝ドラ「マッサン」
ゆかりの竹鶴酒造
「竹原市まち・ひと・
しごと創生総合戦略」
展開中。



竹原市歴史民俗資料館・憧憬の広場のマッサンこと竹鶴政孝夫妻の銅像

近代化産業遺産
マイントピア別子

東洋のマチュピチュ
300 年の歴史（1690〜1973）
日本三大銅山
日本初の鉱山鉄道
水力発電所
最盛期には 1 万の住人、学校、
病院、劇場も



東平（とうなる）エリアから瀬戸内海を望む



東平（とうなる）エリアに残る貯鉱庫跡はまさに「マチュピチュ」

第２７回ＫＹＯのあけぼのフェスティバル２０１５

ワークショッププログラム

海外研修ＫＹＯのあけぼの会　協力／京都商工会議所女性会

当海外研と京都商工会議所女性会は連携しあって、あけぼのフェスティバルに取り組んでいます。
国内研修旅行では、戦時においても、過去の時代においても女性の果たしてきた役割は大きかったことを再認識。これからの時代はみんなが輝く社会づくりのための学びが大事であることを報告しました。

日時　**平成２７年１１月２１日（土）　午後１時～2 時 30 分**

場所　京都テルサ　　参加者　５８名

１　開会挨拶　海外研修ＫＹＯのあけぼの会
会　長　　田中　田鶴子



田中会長

２　ＤＶＤ発表

「広島・愛媛を訪ねて」

「全体像」　岡野　路子
すべての女性が輝く社会をつくる。

「広島」　奥谷かをる
広島では平和の尊さを後世に伝えるため
新たな「語り部」を養成。

「竹原」　山科　昌子
国の重要伝統的建造物群保存地区として町の活性化をはかっている。

「別子」　梅谷　康子
閉山した別子銅山は「産業遺産」として
地域活性化の宝である。

「映像編集」神田　尚子



発表者右から岡野、奥谷、山科、梅谷

３　講演「神仏和合の日本学」

講師　石清水八幡宮権宮司
京都府男女共同参画審議委員　田中　朋清　氏



田中朋清氏

真珠湾開戦記念式典に平和祈念使節団の一員として世界中の宗教者と交流し、世界的な活動をされていること。
神にも仏にも自然にも畏敬の念を持つこと。 日本人が平和のために世界に向けて発信すること。世界のどこでも女性の力が発揮されていること。



満席の会場

４　閉会

声 被爆 70 年の証言

被爆当時　県立広島第二高等女子校 ４ 年生（１５歳）。学徒動員で、広島地方専売局のたばこ工場に勤務中。当日は関節炎治療のため、工場の朝礼後、２時間の休暇をもらって工場の北西１．５キロの病院へ通院の途上、比治山橋東詰で被爆。

朝から猛暑だったので、汗をふいて一息ついてから橋を渡ろうと思い近くの木造倉庫のような建物の軒下に入った途端に、めくるめく閃光とともに爆風により地面に叩きつけられ気絶。気がつくとその建物の下敷きに。必死で這ってでたら、辺りは真っ暗。渡っていく予定の橋の向うは火の海。大勢の人が悲鳴をあげながら逃げてきます。川岸で、建物疎開の作業中だった中学生、女学生達が燃えながら私の前を通りすぎていきます。一瞬の内に広島は地獄に。

私は軒先を借りた建物が陰になってくれたので火傷はまぬがれ、頭や首筋、手指にガラスの破片が刺さったのと、倒壊した柱などによる打撲傷のみで助かりました。

もし橋を渡っていたら、もし建物の陰にいなかったら、多分いのちはなかったと思います。

切明さんは「大やけどを負って亡くなった下級生たちを次々に火葬した」ことを語ってくださいました。

切明千枝子さん（1929 年生れ）のプロフィール

被爆後　当時県立第二高女は宇品町（今の県立大学の中）にあったのでそこへたどりつき、暫くすると、雑魚場町の建物疎開作業中の下級生と、東練兵場（光町）の藷畑に動員されていた下級生がひどい火傷を負って学校へ帰ってきはじめました。私の傷など傷に入りません。今度は必死にその下級生達を看護。薬もなく医者もいない中で次々と下級生達は死んでゆきました。12 歳や 13 歳の少女たちが、なぜこんな悲惨な死を迎えねばならないのか。かわいそうでたまりませんでした。終戦後暫くして、頭髪がぬけ紫斑がでたり血便、高熱に悩まされ死を覚悟したこともありましたが、両親の看病のおかげで元気になりました。

証言活動　最近、わたしは下級生達の悲惨な死を後世に語り継ぐべく生かされたのではないかと思うようになり、機会あるごとに被爆証言をさせていただいております。それが平和を守ることにつながれば、悲惨な死を遂げた下級生達への何よりの供養になるのではないかと思っております。

（広島被団協提供）

「これが戦争の本当の姿。一番苦しむのは幼い子どもや高齢者たちで、二度とあってはならない」と。

海外研修KYOのあけぼの会 ご入会をおまちしています

会費 3,000 円（４月～翌３月）

私たちは、地域社会のリーダーとして、女性が活躍できる社会づくりを促進する事業を実施しています。国内外研修旅行は世界遺産や自然環境保全活動、地域活性化に取り組む女性を訪ね、男女共同参画による地域社会づくりをテーマに取り組んでいます。

☆今までの研修地

２００３年　韓国　女性起業家との交流
２００４年　由布院　町おこしの先進地
２００５年　米国アスペン　京都の歴史・水力発電の源
２００６年　世界遺産・熊野古道の歴史、自然
２００７年　スイス・チューリッヒで活躍する女性
２００８年　世界遺産・石見銀山の文化的景観
２００９年　世界遺産・知床の温暖化対策と流氷トラスト
２０１０年　イギリス湖水地方のナショナルトラスト
２０１１年　大地の公園・山陰海岸ジオパークの地域おこし
２０１２年　海洋島・小笠原諸島の自然保護活動
２０１３年　デンマーク・ロラン島の風力発電・自然再生エネルギー
２０１４年　世界遺産登録を目指す五島列島の女性
２０１５年　戦後70年の原爆ドーム・近代化産業遺産別子銅山

2016年海外研修 ポルトガル周遊の旅ご案内

■出発　２０１６年　９月　６日～帰国　２０１６年　９月１３日　８日間
■旅行代金　４８０，０００円　　■別途　研修費１０，０００円・保険料

日本と西洋が最初に出会ったのは種子島に漂着したポルトガル人だといわれています。以来、南蛮貿易で様々な文化が伝えられました。ポルトガル語が転じて日本語になった言葉も数多くあります。ヨーロッパのなかでも最も長い友好の歴史を持つポルトガル、そして仕事と家庭を両立している女性が多いといわれるポルトガルへの旅をご一緒しませんか。

作成日：2016年3月11日

日次	月日(曜)	地名	現地時刻	交通機関	予定　（宿泊地）	食事
1	**9月6日(火)**	関西空港発 （フランクフルト着） （フランクフルト発） ポルト着	１０：０５ **１４：４５** **２１：１０** ２２：５５	ＬＨ７４１ ＬＨ１１８０ 専用車	各自、関西空港ご集合 空路、フランクフルト経由ポルトへ ＊フランクフルト市内トランジットツアーへ（レーマー広場、ゲーテの家、簡単な夕食など） 乗り継ぎ 着後、市内ホテルへ（パラシオ又はイパネマパーク泊）	朝： 昼：機　内 夕：機内(軽食)
2	**9月7日(水)**	ポルト		専用車	朝食後、**『女性活躍の現場視察』**へ ■**Matosinhos**(ﾎﾟﾙﾄ近郊)視察＆交流 □視察交流後、ぶどう畑やセラー見学＆試飲 ＊ｷﾝﾀ･ﾄﾞ･ｸﾗｽﾄ、ﾆｰﾎﾟｰﾄなど希望 （パラシオ又はイパネマパーク泊）	朝：ホテル 昼：　○ 夕：レストラン
3	**9月8日(木)**	ポルト		専用車	朝食後**『女性活躍の現場視察』**へ ■**Povoa de Lanhoso**(ﾎﾟﾙﾄより80km、ﾌﾞﾗｶﾞ近郊) 帰路の途中でブラガ/ﾎﾞﾝｼﾞｪｽｽ教会立寄り □帰着後時間があれば 1996年世界遺産登録の『ﾎﾟﾙﾄ歴史地区』観光 （パラシオ又はイパネマパーク泊）	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
4	**9月9日(金)**	ポルト コインブラ	午前 午前	専用車	朝食後、□ドウロ川クルーズ(1時間) クルーズ後、文化の中心地･古都**コインブラ**へ（約140km） ■コインブラ大学訪問　　□その後、市内観光(新旧ｶﾃﾄﾞﾗﾙやｻﾝﾀｸﾙｽ修道院)（コンディシャ･ア･ノヴァ/ボウサーダ　サンタクリスティーナ泊）	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
5	**9月10日(土)**	コインブラ ナザレ オビドス リスボン	午前 午後 午後 夕刻	専用車	朝食後、素朴な漁師町の風情を残すﾘｿﾞｰﾄ･**ナザレ**へ(約115km) □手編みｾｰﾀｰや刺繍入りｴﾌﾟﾛﾝなどの民芸品店や絶品・魚介料理のﾚｽﾄﾗﾝへ 市内散策･ご昼食後、“谷間の真珠/**オビドス**”へ(約50km)、　その後、**リスボン**へ(約90㎞) （マリオット又はDOM PEDRO　PALACE泊）	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
6	**9月11日(日)**	リスボン シントラ ロカ岬 リスボン	午前 午後	専用車	朝食後、世界文化遺産“エデンの園”**シントラ**とユーラシア大陸の最西端･**ロカ岬**の日帰り観光へ リスボン市内に戻った後、市内観光 （マリオット又はDOM PEDRO　PALACE泊）	朝：ホテル 昼：レストラン 夕：レストラン
7	**9月12日(月)**	リスボン発 （フランクフルト着） （フランクフルト発）	早朝 **０７：１５** １１：２０ １３：３０	専用車 ＬＨ１１７３ ＬＨ７４０	朝食後、リスボン空港へ フランクフルト経由、帰国の途へ	朝：ホテル 昼：　－ 夕：機　内
8	**9月13日(火)**	関西空港着	０７：２０		着後、入国審査＆税関通関後、解散 ～お疲れ様でした～	朝：機内軽食

※この日程表は最も新しい資料により作成しておりますが、交通機関の都合により出発到着時刻の変更が生ずる事があります　。　担当者：福井　佳介
※利用航空会社･･･LH(ルフトハンザドイツ航空)

☆時間の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00	04:00

☆編集後記☆　　女性の力を最大限に発揮できるようにすることで、誰もが暮らしやすい社会、活力のある社会づくりにつながるという理念の「すべての女性が輝く京都づくり」がスタートしました。

私たちの仲間に自らの生活の場でささやかながらも地域での活動を行っている方がいます。伏見区のＦさんは主に自宅で女性コーラスを、Ｙさんは長岡京市の地域公民館でお習字を指導し、生きがいづくりのお手伝いをされています。超高齢社会を生き抜くための学びのお手伝いです。お二人の活動は無償のボランティア活動ですが、仲間の笑顔、地域の皆さんとの和･輪･絆を糧に、元気に楽しく暮せる町づくりに貢献されている姿に「輝いている女性」を感じました。（ｋ）

2016．３　発行／海外研修ＫＹＯのあけぼの会　〒604－8006　京都市中京区河原町三条上る大和学園内
ＴＥＬ０７５－２４１－０８９１　ＦＡＸ０７５－２４１－０８３１

teru_no22_160325.indd　8　　2016/03/25　13:33:07